

学校教育目標 **努力 友愛 責任**

【経営の理念】 「明日もまた学校に行きたい」とどの生徒も思える学校
 目指す学校像1 智を磨く授業が展開される学校
 目指す学校像2 生徒が抱える様々な課題を授業で解決する学校

【経営の概要】

《学校づくりのねらい》

「魂智和」を合言葉とする学校づくりと、「協働的な学び」を軸とした授業実践を通して、学ぶ力を高め、自立した生徒を育成する

○「協働的な学び」=自分の考えや行動を、対話活動を通して客観的に把握・吟味し、修正していく活動=「思考力」「協働する力」を育成する活動

○「自立した生徒」の中核は、よりよく生きるために、いつでも・どこでも・誰とでも課題に向かうことができること
 →中学校期は、「自立した大人」への準備期間として位置づける

**<学ぶ力>わからないと言える・自分の考えが持てる
 友達の声に耳を傾ける・納得するまで追究できる**

《目指す生徒の姿:『自立した生徒の姿』》

○魂を込めて事にあたる生徒
 「プライドファイブ」を誇りに生活できる生徒

○智を磨ける生徒
 協働的な学びによって課題を解決していかれる生徒

○和を大事にする生徒
 どんな集団でも人間関係を構築できる生徒

●本年度生徒会の方向



《教育課題と重点》 個々や地域・社会の教育的ニーズをふまえた学校生活を構築する

重点1 学びづくり 協働的な学びの質を高め、深い学びに導く授業改善を図る	重点2 生活づくり 「プライドファイブ」を生徒とともに徹底し安定した生活を構築する	重点3 時間づくり 業務の見直し・効率化を図り、生徒のための時間を生み出す
--	---	---

《教育システム》

【教師の協働による授業改善・学力向上システム】

A) 学力向上テーマ「協働的な学びを通した確かな学力の定着」

(1) 授業改善
 ・追究課題が明確な授業
 ・自分の考えをもち、聴き合い・話し合いのある授業
 ・学びの振り返りのある授業

(2) 家庭学習改善
 ・授業内容とリンクした自ら行う家庭学習

(3) 学ぶ場の設定
 ・つばさタイム、水スペ(自学)の実施
 ・定期テスト前学習相談日の実施
 ・通常学級における特別支援教育の充実(「学びの教室」との連携)

B) 全校研究テーマ「生徒一人ひとりが聴き合い・話し合いを通して考えを深めることができる授業づくり」
 ・テーマに沿った、教科研究体制での実践
 ・互いに授業を見合うことによる研鑽

C) 戸上中学校区連携教育プラン
 ・4小学校との連携(入学前指導)の充実

【生徒会と協働した安定した生活づくりのシステム】

・生徒会が掲げる「プライド・ファイブ」の充実に向けて生徒会活動を支援する。
 ・生徒会月目標と教師の指導目標をリンクさせ指導にあたる。

☆授業改善や学力向上を評価する検証方法
 ・研究授業で全国学調の結果をもとにした改善
 ・NRTの結果に基づく授業改善
 ・授業評価アンケートでの肯定率を生徒用①で全学年90%以上(1~2学期)、職員用①で80%以上(11月)、保護者用③で65%以上(12月)
 ・家庭学習時間1時間以上を、保護者アンケートで60%以上(12月)

【家庭・地域等との協働による生徒・学校支援システム】

A) 生徒会活動や学習活動を通じた地域とのかかわり
 ・千曲川クリーン作戦など地域行事への参加
 ・生徒会企画によるゴミ拾いなどの実践

B) キャリア教育・部活動等の充実推進
 ・職業講演会、職場体験学習の実施
 ・外部指導者、部活動指導員と連携した部活動の充実と各種行事への参加やボランティア活動
 ・学級、学年、学校通信、HPの充実

C) コミュニティスクール「チームつばさ」の推進
 ・地域とともに進める学校づくりをめざし、CS「チームつばさ」による支援活動を、見通しを持って計画的に推進する
 ・「チームつばさ」による部活動支援の推進を図る

D) 外部機関との連携
 ・安定した生活を支援するための外部機関(市のこども未来課や福祉課、児童相談所、警察・NPO法人、フリースクール等)との連携

E) 働き方改革の推進
 ・会議の精選と効率化を進める
 ・ICTを活用した業務の効率化を進める
 ・定時退勤日を月2回位置づける
 ・CS「つばさクラブ」を活用した部活動補完の推進

☆安定した学校生活を評価する検証方法
 ・学校生活アンケートで、「明るく元気な挨拶」の肯定率が生徒用、保護者用ともに70%以上(12月)
 ・学校からの情報発信について、保護者アンケートによる肯定率60%以上(12月)
 ・職員内部評価で勤務縮減の肯定率60%以上(11月)

<今年度の合言葉>
『魂智和』
 魂を込め、智を磨き、
 和を大事にする

<生徒会中心に、伝統的に引き継いできた『プライドファイブ』>

- 日本一の応援 — 元気あふれる「あいさつ」と「部活動」
- 完全無言清掃 — 心をそらえる(つばさ祭、無言入退場、合唱、くつ)
- 地域に感謝